



平成 23 年 2 月 28 日

各位

株式会社 ストリーム  
代表取締役社長 劉 海涛  
(コード番号：3071 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役副社長 竹下謙治  
(TEL03-5256-7684)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 23 年 1 月期通期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 23 年 1 月期 通期連結業績予想の修正(平成 22 年 2 月 1 日～平成 23 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	38,822	294	303	214	5,383.37
今回修正予想(B)	38,867	383	396	248	6,227.00
増減額(B-A)	45	89	93	34	843.63
増減率(%)	0.1%	30.0%	30.3%	15.6%	—
ご参考： 前期実績	33,655	109	122	76	1,920.91

単位: 百万円、円

2. 平成 23 年 1 月期 通期個別業績予想の修正(平成 22 年 2 月 1 日～平成 23 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	26,959	166	188	99	2,496.67
今回修正予想(B)	26,208	234	251	135	3,387.14
増減額(B-A)	△751	68	63	36	890.46
増減率(%)	△2.8%	40.7%	33.1%	35.7%	—
ご参考： 前期実績	25,207	108	111	74	1,862.58

単位: 百万円、円

2. 修正の理由

(連結業績予想)

平成 23 年 1 月期の連結累計期間における業績につきましては、インターネット通販事業において家電エコポイント制度による液晶テレビの販売が大幅に伸長し、又、洗濯機・冷蔵庫などの比較的利益率の高い白物家電の販売も堅調に推移しました。一方、主力取扱商品の一つであるデジタルカメラ及びデジタルビデオカメラの販売が低調に推移し収益面の伸びが抑えられましたが、倉庫移転による物流費の削減等があり利益が伸長しました。

同部門に属する個社別では主力サイトの ec カレントを運営する(株)ストリームが前期比増収増益となったものの販売価格競争が激化し予算に対しては伸び悩みました。

その他事業におきましては、太陽光関連のバックシートの拡販など堅調に推移しました。

以上の状況を踏まえ、平成23年1月期の連結累計期間の業績予想を修正致します。

(個別業績予想)

個別業績予想の修正理由は連結業績予想に記載の内容と同様であります。

以上